

令和2年6月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

下条 博文 議員

◇冬季の全国における高校生のスポーツ大会開催について

(1) 全国高総体や夏の甲子園など多くの全国大会が中止となったが、どのような判断で開催されなかったのか伺いたい。

(教育長答弁)

本県の高校生が、全国の舞台で、活躍する機会が失われたことは大変残念であります。大会が中止となった主な理由としては、競技中だけでなく、選手をはじめ関係者の移動時や宿泊先での安全、安心の確保が困難であることや、練習不足による怪我のリスクが高まっていることがあげられております。加えて、大会を延期した場合には、3年生の進学や就職、学校行事等に影響を与えることから、苦渋の決断がなされたものと思っております。

(2) 県高総体や県高校野球大会に代わる大会の実施状況について伺いたい。

(教育長答弁)

県高総体の代替大会については、現在、11競技で計画・実施され、その他の競技についても、近隣校による交流戦などが行われております。また、高校野球については、トーナメント形式で実施されることになっております。

開催にあたっては、競技会場や競技特性に応じて、応援者の入場制限を設けるなど、感染予防・感染拡大防止の取組を講じたうえで実施されます。

(3) 今後、冬の全国大会の開催に向けて、開催可否の協議が行われるが、主役である選手の声を聞いていただくような対応ができないか。

(教育長答弁)

各種大会の中止が続いている状況は、選手が部活動の成果を発揮する機会を失うばかりでなく、今後の本県体育スポーツの充実、発展へも大きな影響を及ぼすものと考えております。

県教育委員会といたしましては、アスリートファーストの観点から、選手の思いやアイデア等を、新しい生活様式の中での部活動の在り方や、全国大会をはじめ各種大会に反映できるよう、県高等学校体育連盟等と連携して取り組んでいきたいと考えております。